

第7回

学術セミナー

言語発達研究会は1984年に発足し、言語発達障害児者への
言語・コミュニケーション支援の方法やプログラムの提案および検討を行ってきました。
今回、創立30周年を記念し、第7回学術セミナーを開催します。

2013年7月25日(木) 13:00～17:30
7月26日(金) 9:30～16:00

国立オリンピック記念青少年総合センター 101室
(東京都渋谷区)

<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

参加費

一般:6,000円(事前振り込み5,000円)
会員:5,000円(事前振り込み4,000円)※
学生:1,000円(当日参加のみ、事前登録なし)
※言語発達障害研究会会員



携帯電話の方は左記のQRコードより
申込フォームでお申し込みください。

参加 申込

ホームページの申込フォームより、
お名前、所属機関名、住所、電話番号、
メールアドレス、一般か会員かを記入の上、
お申し込み下さい

送金 方法

申込フォームで申し込みされた方には、
自動返信メールにて送金方法をご案内
します。

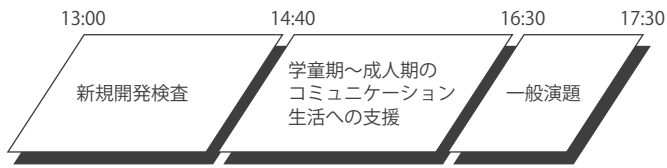
【事前申し込みの締め切り日】7月7日
【定員】160名
定員になり次第申し込みを締め切らせて
頂きます。なお、定員に空きがある場合には
当日参加も可能です。
ホームページでご確認下さい。

連絡先

言語発達障害研究会事務所
〒292-0825 千葉県木更津市畑沢2-36-3
Tel&Fax 0438-30-2331
E-MAIL info@lipss.jp

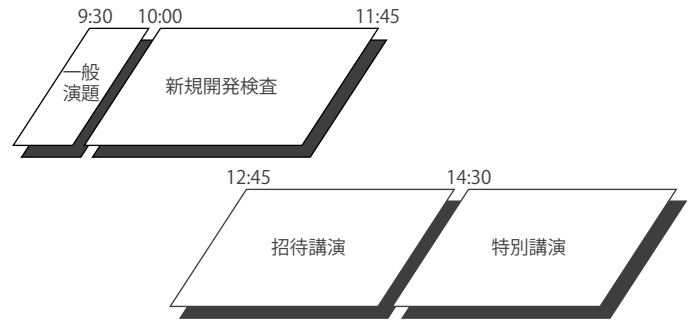
スケジュール

7月25日(木)



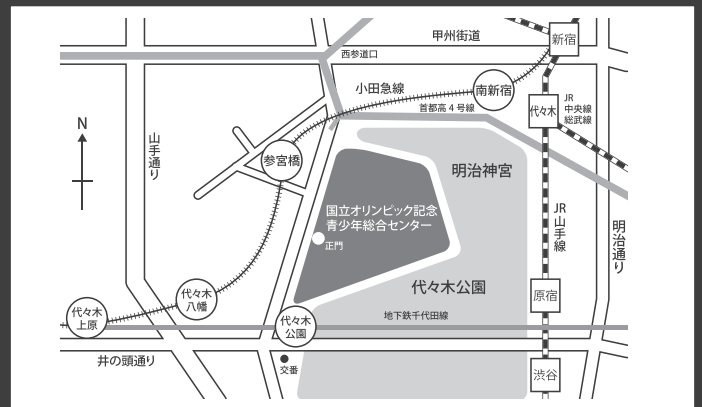
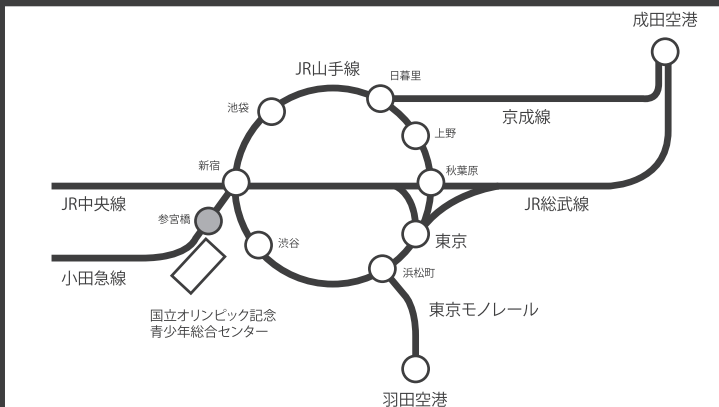
- 12:15～** 受付開始
- 13:00～14:30** 新規開発検査
 司会：東江浩美 国立障害者リハビリテーションセンター
 『ひらがな文字検査 HITSS』
 佐竹恒夫, 足立さつき, 池田泰子, 宇佐美慧
- 14:40～16:20** 学童期～成人期のコミュニケーション生活への支援
 司会：本間慎治 (社) 発達協会王子クリニック
 重度知的障害を伴う自閉症者への日中活動支援
 田中里実
 成人期重症心身障害児へのAACアプローチ
 知念洋美
 言語発達障害児・者のコミュニケーションパートナーについて
 ～支援者へのアンケートから見てきたこと～
 大西祐好
- 16:30～17:30** 一般演題
 司会：平野千枝 狭山市青い実学園
 記号形式一指内容関係の段階2-2(ふるいわけ)の
 児童が音声記号を獲得する過程
 松田玲奈
 就学前のLDリスクが疑われるケースへの支援を考える
 ～2症例をとおして～
 梶縄広輝

7月26日(金)



- 9:10～** 受付開始
- 9:30～10:00** 一般演題
 司会：越 一恵 東京都立光明特別支援学校
 発達障害情報・支援センターウェブサイトの紹介
 一言語発達障害の臨床に役立つコンテンツを中心に
 東江浩美
- 10:00～11:45** 新規開発検査
 司会：林 耕司 長野医療衛生専門学校
 対人コミュニケーション行動観察フォーマット
 (FOSCOM) の開発
 東川健, 宇佐美慧, 宇井円, 梶縄広輝, 古森一美, 田中里実
- 12:45～14:15** 招待講演
 司会：倉井成子 九州保健福祉大学
 「音声発信困難」の障害機序について
 ～小児発達性発語失行から表出性コミュニケーション障害の
 背景となる認知機能障害についての考察～
 川崎聡大
- 14:30～16:00** 特別講演
 司会：那須道子 八千代市児童発達支援センター
 2語連鎖(理解)の訓練プログラムと言語形式
 小寺富子, 伊東由紀

会場へのアクセス



- 東京駅から
 JR中央線 約14分 新宿駅乗り換え、小田急線
- 成田空港から
 JR総武線 成田エクスプレス
- 羽田空港から
 東京モノレール 約23分 浜松町駅乗り換え、JR山手線(外回り)
 小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅

- 小田急線 参宮橋駅より徒歩7分
- 参宮橋駅からの道順
- ①参宮橋駅の改札口を出たら左へ進みます。
 - ②100mほど歩き、セブンイレブンを過ぎた所にオリンピックセンターの案内板があります。
 - ③案内板を左に曲がると踏み切りがあるので渡ったら右に曲がります。
 - ④歩道橋があるので上ります。
 - ⑤歩道橋を下りて直進するとオリンピックセンター入り口があります。